

<記者発表資料④>

平成31年2月18日 記者発表
2月21日 解禁

平成30年度3月補正予算(案)の概要

総務部財政課

担当：課長 中尾吉伸
内線：2450

今回の補正予算は、ふるさと納税寄附金が当初見込の2億円から2億6,000万円へと増加見込みによる寄附者への記念品代などを追加するほか、国の事業として今後実施する予定のプレミアム付商品券に係る事務費などを追加しました。あわせて、平成30年度予算の執行見込みに合わせて不用額を減額しています。

① 予算規模

(単位：千円)

会計名(補正号数)		補正前の額	補正額	計
一	一般会計(第6号)	34,017,242	△ 941,633	33,075,609
特別会計	国民健康保険会計(第2号)	10,116,040	△ 245,415	9,870,625
	介護保険会計(第3号)	7,369,785	△ 272,629	7,097,156
	農業共済会計(第1号)	98,000	△ 4,400	93,600
	後期高齢者医療会計(第1号)	1,184,000	115,549	1,299,549
	学校給食会計(第1号)	289,000	728	289,728
企業会計	下水道事業会計(第3号)	5,190,631	22,278	5,212,909
	資本的支出	2,589,908	22,278	2,612,186

② 一般会計補正予算の主な内容

(単位：千円)

内容	補正予算額
前年度までに受け入れた国・県補助金等の精算による返還	53,314
ふるさと納税の増加見込みに伴う記念品代などの増額	36,520
プレミアム付商品券の交付に係る事務費 [その他必要な経費については、平成31年度当初予算で107,000千円を計上]	7,000
予算の不用額の減額	△ 1,139,950